

DAITO 支部社協だより

ゆいっこ

(編集・発行)
一関市社会福祉協議会大東支部
電話 0191-71-1177
ケアプランセンター大東 電話 71-1177
ケアプランセンター興田 電話 74-3501
ヘルパーセンター大東 電話 71-1178
デイサービスセンター大東 電話 72-2336
デイサービスセンター興田 電話 74-3300
高齢者総合相談センターしづたみ 電話 71-0053

No. 076



世界を広げ、心を伝え合おう

大東小学校4年生(41名)は、総合的な学習の取り組みとして、「目が不自由ってどんな世界だろう」、「目を閉じてみて、見える世界とどんな風にちがうだろう」をテーマに体験学習を行いました。

初回の6月12日には、疑似メガネを使ってペットボトルの水を紙コップに入れたり、その水の見え方や、黒板に様々な色のチョークを使って書いた文字の見え方などを体験しました。児童からは、「工夫することで、目が不自由でもできることがあることがわかりました」と感想が述べられました。

2回目の学習は、7月1日に、視覚障がい者の丹野敦さん(猿沢)を講師に招き、体験を通じて感じたことや視覚障がい者が行うスポーツや仕事のことを児童が質問していました。丹野さんは、「目で見るとは、字を書いてみることに、みんなと同じく何かをすることはできる」と児童に話し、「障がいがあるからといって、区別するのではなく、障がいを持っている人もみんなと同じ人間である。困っている人がいたら声をかけてあげてほしい」と、障がい者に対する思いやりと心のバリアフリーの大切さを教えていました。

令和2年度大東支部運営委員会が開かれる

令和2年度第1回大東支部運営委員会を6月25日（木）に、大東保健センターで開催しました。

今年度の地域福祉事業のあり方や介護保険運営状況の説明や意見交換、大東地域施設整備計画等の進め方などについても話し合いが行われました。

支部運営委員会は、支部の円滑な事業運営を図り、地域住民の意向を把握し、地域福祉を推進するため各支部で設置しております。運営委員10名で組織しております。

大東支部運営委員は、次のみなさんです。

任期：令和2年6月1日から令和4年5月31日まで

委員長…菊地 松夫 様（猿沢） 再
副委員長…菊池幸太郎 様（渋民） 再
委員…千葉 誠 様（大原） 新
委員…金 哲朗 様（大原） 再
委員…和賀 成夫 様（摺沢） 再

委員……千葉 福夫 様（摺沢） 再
委員……千葉 岩 様（興田） 再
委員……皆川かおり 様（興田） 再
委員……佐藤 博昭 様（曾慶） 新
委員……千葉 信子 様（大東支所保健福祉課） 新

第15回一関市社会福祉大会

本大会は、これまで積極的かつ主体的な福祉活動に取り組んでいただいた方々への感謝と顕彰を行いながら関係者と心を合わせて理念の実現に向けてより一層の努力を誓いあう機会としています。

今年度の大会につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、式典・講演は行わないことといたしました。

感謝状の贈呈は、大東支部役職員が戸別に訪問し感謝の意をお伝えしました。

なお、大東地域の受賞者は次の方々です。

社会福祉事業へのご寄付【個人】31名

・熊谷 幸次 様（大原）
・鈴木 功 様（大原）
・伊東 隆之 様（大原）
・岩淵 順之 様（大原）
・千葉 満 様（大原）
・中澤 逸男 様（大原）
・千葉 正幸 様（大原）
・千葉 雄 様（大原）
・中澤 範夫 様（大原）
・鈴木 幹夫 様（大原）

・千葉 良一 様（摺沢）
・岩淵 妙子 様（摺沢）
・加藤久美子 様（摺沢）
・遠藤 真紀 様（摺沢）
・高橋 政智 様（興田）
・佐藤 利彦 様（興田）
・及川 武 様（興田）
・佐藤 幸平 様（興田）
・伊東季一郎 様（興田）
・菅原 義啓 様（猿沢）

・小野寺正光 様（猿沢）
・菅原 豊一 様（猿沢）
・足利 良男 様（曾慶）
・須藤 金悦 様（曾慶）
・須藤 雅子 様（曾慶）
・菅原 康正 様（曾慶）

・佐藤 繁子 様（曾慶）
・菊池 義彦 様（渋民）
・佐藤 清司 様（渋民）
・千田 正 様（渋民）
・及川 四郎 様（渋民）

社会福祉事業へのご寄付【団体】2団体

・大東芸術文化協会大原支部 様
・大東芸術文化協会摺沢支部 様

笑いは健康に直結！！

興田地区福祉活動推進協議会と興田地区振興会は、7月22日に脳トレ漫談師福々亭ナミ子さん（花巻市出身）を招き「福祉講演会」を開催し、地域住民約80名が漫談を楽しみました。

漫談の中に脳トレを組み入れ、後出しじゃんけんや右手2拍子、左手3拍子の同時動作体操、昔のことわざや懐メロクイズで会場を盛り上げていました。また、福々亭さんは、「新しいことに気楽に挑戦することも脳を若くする。好奇心は若さの秘訣」と語っていました。



～まごころ寄付～

令和2年5月1日から令和2年7月31日まで

一般寄付

・菊池 清治郎 様 (摺沢)	50,000円
・菅原 トシ子 様 (大原)	100,000円
・三浦 一夫 様 (渋民)	50,000円
・千田 テツ子 様 (鳥海)	50,000円
・菅原 信男 様 (大原)	50,000円

・千葉 武志 様 (摺沢)	100,000円
・及川 誠 様 (猿沢)	100,000円

皆様からお寄せいただきました“まごころ寄付”は、ふれあいサロン事業、福祉学習事業、高齢者の集いや高齢者外出支援事業など大東地域の福祉活動に役立たせていただきます。ありがとうございました。

物品寄付

・小野寺 教子 様 (猿沢)	シーツ	20枚
	タオル	42枚
	手ぬぐい	15枚
	紙オムツ	22枚
	はくパンツ	18枚
	不織布マスク	100枚

・三浦 清志 様 (摺沢)	紙オムツ	10枚
	尿とりパッド	54枚
・鈴木 油店 様 (大原)	手指消毒液	20L
・匿名 様	不織布マスク	150枚

皆様から頂戴した品物は、大東地域の福祉施設や在宅福祉事業に役立たせていただきます。ありがとうございました。

行事中止のお知らせ

大東ふくし祭り 「ゆいっこ広場」

関係団体と協議を重ねた結果、3密を避けることが非常に厳しいことや高齢者人口も多い中で感染リスクを高めることも懸念され、開催を中止することといたしました。

令和2年度 一関市敬老会

敬老会開催会場の課題や3密回避が難しいとして、当祝者や地区関係者の感染防止の観点から中止することを決定されています。なお、米寿祝品の贈呈と新規当祝者(80歳)への記念品は、一関市から郵送等により贈呈されます。(一関市主催)

岩手県長寿体育祭 いきいきシニアスポーツ大会

新型コロナ感染拡大が収束しないこと。今後、第2波、第3波の襲来が予想されること。高齢者や基礎疾患のある方は重症化するリスクが高いこと。3密の条件をクリアすることができないことなどから中止することを決定されています。(県大会)

新型コロナ感染症対策を行いながら 事業を再開

高齢者健康づくり教室は、5月まで事業を休止しておりましたが、6月から年間計画どおりに開催しております。

下記のとおり感染対策を行っております。皆様のご利用をお待ちしております。

- ・参加者は、自宅で朝の検温
- ・マスク着用でのご利用
- ※周囲状況を考慮し適宜マスクをはずし熱中症予防をしています。
- ・手洗いと手指消毒
- ・送迎バスの車内換気
- ・定期的に利用施設の換気 など



新しい生活様式で熱中症を防ぎましょう

1 暑さを避けましょう

- ・涼しい服装にしましょう。
- ・窓を開け換気しながら部屋の温度を調整しましょう。
- ・暑い時間帯は無理をしないようにしましょう。

2 適宜マスクをはずしましょう

- ・屋外で人と十分な距離(2m以上)がとれる場合には、マスクをはずしましょう。
- ・マスクをしているときは、運動などを避けましょう。
- ・周囲の人と十分に距離をとった上で、適宜マスクをはずして休憩しましょう。

3 こまめに水分補給しましょう

- ・喉が渇く前に水分補給をしましょう。
- ・大量に汗をかいたときは塩分も忘れずに補給しましょう。

4 日頃から健康管理をしましょう

- ・自宅でも検温測定、健康チェックをしましょう。
- ・体調が悪いと感じた時は、無理せず自宅で静養しましょう。

5 暑さに備えた体づくりをしましょう

- ・こまめに水分補給をしながら、無理のない範囲で行いましょう。

令和2年7月豪雨災害義援金受付を行っております

令和2年7月3日からの豪雨により、各地で記録的な大雨となり、人的被害をはじめ、堤防の決壊による住宅への浸水被害、土砂崩れによる家屋の倒壊等の甚大な被害が発生し、複数県の市町村に災害救助法が発令されました。

この災害により亡くなられた方のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。被災した方々の支援を目的に義援金の募集を行っております。

・令和2年7月豪雨災害義援金

募集期間：令和2年7月13日から令和2年12月28日まで

・熊本県南豪雨義援金

募集期間：令和2年7月8日から令和2年12月28日まで

・令和2年7月福岡県豪雨災害義援金

募集期間：令和2年7月10日から令和2年12月30日まで

・令和2年7月大分県豪雨災害義援金

募集期間：令和2年7月13日から令和2年8月31日まで

・令和2年7月豪雨災害義援金（鹿児島県）

募集期間：令和2年7月13日から令和2年12月28日まで

・令和2年7月岐阜県豪雨災害義援金

募集期間：令和2年7月14日から令和2年9月30日まで



※お寄せいただいた義援金は、岩手県共同募金委員会を通じて中央募金委員会に送金され、各県が設置する「義援金配分委員会」より、被災されたみなさんへ配分されます。

※お問い合わせは一関市共同募金委員会大東地区事務所へ 電話 71-1177

ボランティア活動を考えている皆さん

～被災地の状況や情報をよく確認ください～

災害ボランティア活動は、個人個人の自由な意思に基づいた活動であることが原則です。

しかし、新型コロナウイルス感染が懸念されている現在の状況下では、災害ボランティア活動を進めることで、感染を広げてしまう恐れがあります。とくに、今回の被災地域は、人口に占める高齢者の割合も高く、感染の広がりや被災地の住民の命を脅かす事態を生じさせかねません。そのため、今回の災害における今後のボランティアセンター活動については、県及び被災市町村の意向をふまえ、被災地の状況や情報をよく確認願います。



社協会費のご協力ありがとうございました

令和2年度一関市社会福祉協議会会費について、社協福祉委員（行政区長）さんのご尽力により多くの大東地域住民の皆様からご賛同をいただき、大きな成果を得ることができました。誠にありがとうございました。

皆様からお寄せいただいた会費は、安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指す地域福祉事業を支える貴重な財源として役立させていただきます。

なお、令和2年度の結果については、次のとおりです。

一般会員 4,177世帯 4,176,300円